

すみれ幼稚園

1、本園の教育目標

子ども達一人一人が楽しみながら思考力を高め、創造力や判断力を培う事につとめ、絵画・音楽教育、基礎的な体力づくり等の充実した保育内容で「明るいすなおな子ども」に育っていくよう日々の保育に取り組む
本園の教育目標

- 1、 明るい豊かな心をもった子ども
- 2、 「ありがとう」とすなおな心をもった子ども
- 3、 どんなことにも負けない我慢強い子ども
- 4、 健康で心身ともに活動的な子ども

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

本年度からの幼保連携型認定こども園移行に伴い、園則はもちろん、保護者にも新制度の理解を促し、保育機能を構築する。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
子ども達の長所を見つけ、伸ばすことに重点をおく。	認めて・褒めて・励ましてを心がけ、一人ひとりの子どもの良さを認める。
規則正しい生活習慣の定着に向けての指導を行う。	登園から降園までの一日の流れの中で身につけてほしい生活習慣の獲得を促している。
運動感覚を養い、健康な体づくりに努める。	様々な保育活動を繰り返し行い、飽きさせない、流れるような体育ローテーションづくりにあたる。
保護者とのコミュニケーションをほかり、共に子どもの育ちに向き合うことができればよい信頼関係を構築する。	懇談会や日々のコミュニケーションをほかるとともに意見に対して、必要なものについては園の考え方を示し、改善すべきものは改善するように検討している。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

課題について全職員が理解し、自己評価したのち、取組状況を話し合うことで、本園の方針を明確にでき、今後もよりよい園にする為に継続して取り組むことを共通理解とすることができた。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
各研修会や研究会に積極的に参加して、職員に情報提供をする。	各種研修会や研究会に参加し、学びの成果を報告し合い、資質の向上を図る。
安全、衛生、危機管理の充実を図る。	災害はいつ何時おこるか分からないと言われるように、日頃からの防災意識の徹底を図ると同時に、園児にも分かりやすく、消防研修で学んできたことを伝える。
基本的な生活習慣の再確認	生活面で慣れてくると当初守られていた約束事など安全面がおろそかになりがちなので、度々確認し、指導していく。

6、学校関係者の評価

運動会・対面隊・作品展・生活発表会などの様々な行事を通し、子どもたちの個性に根気よく寄り添ってご指導下さり、子どもたちの成長した姿を見せて頂いています。

7、財務状況

今年度は第二すみれ幼稚園が新制度に移行したため、収入状況は大きく変化している。収入の増加は人件費の増加を上回り、収支差額は増加した。しかし建物の老朽化に対応する必要があり、今年度はその手始めとして構造調査・耐震診断などを行った。財務状況は決して楽とは言えず、施設整備をどうしていくかという問題に悩まされている。